

## 2020年度 科目別 授業計画（シラバス）

科目名	美容総合技術Ⅲ（SPAトータルテクニック）		必修 選択	必修	年次	1	開講区分	後期
学科・コース	美容師科 ヘアスタイリストコース		授業 形態	実習	単位 時間	2 60	曜日・時限	火曜日 3・4限
教員	岩田健志・高倉勇也							
<b>【到達目標】</b> 美容室に於ける『接客』というものはどういったものなのかを学び、プロの技術提供・接客とは何かを知る。								
<b>【授業の学習内容】</b> シャンプー技術と共に快感技術となるヘッドスパの需要に伴い、就職時サロンでの素早い技術習得のためにヘッドマッサージやヘッドスパの基本技術を学ぶ。また、施術の際のお客様との距離の取り方、体の位置など『接客』に必要な基本を身に付ける。								
<b>【教員実務経験】</b> 私達が現場で培ってきた技術、知識を元に美容師のプロになる為の専門的な技術、知識を習得する授業を行う。美容の技術の楽しさ、やり甲斐、難しさ、心構えを授業をしていく上で自ら考えて、発見しながら受講して欲しい。ノート以外にも常にメモを取る、少しでも疑問や不安を無くす為。								
日程	授業形態	授業計画・内容						小テスト・定期試験
1	1回目 実習	ヘッドスパの目的・種類・基礎知識を学ぶ						
2	2回目 実習	シャンプー技術に付随するヘッドマッサージを学ぶ						
3	3回目 実習	リンシング時のヘッドマッサージの習得						小テスト5点
4	4回目 実習	セット面での肩・デコルテのマッサージ習得						
5	5回目 実習	オイルSPA:頭皮マッサージを動画を見て施述する						小テスト5点
6	6回目 実習	ヘッドスパの技術を高め、お客様との距離を知る						
7	7回目 実習	中間試験：ヘッドSPA技術、マッサージ技術を接客用語を用いて施術						中間試験20点
8	8回目 実習	頭皮カウンセリング：モデルの頭皮状態を把握し施述を行う						
9	9回目 実習	頭皮カウンセリング：モデルの頭皮状態を把握し施述を行う						小テスト5点
10	10回目 実習	頭皮カウンセリング、ヘッドマッサージ、肩マッサージ、の技術を適切に施述する						
11	11回目 実習	頭皮カウンセリング、ヘッドマッサージ、肩マッサージ、の技術を適切に施述する						小テスト5点
12	12回目 実習	一連の施述を行い、適切なブロー、スタイリングを行う						
13	13回目 実習	一連の施述を行い、適切なブロー、スタイリングを行う						
14	14回目 実習	期末試験：ヘッドSPA技術、マッサージ技術を接客用語を用いて施術						期末試験50点
15	15回目 実習	期末試験フィードバック・成績評価						小テスト10点
準備学習 時間外学習	準備： 時間外学習：授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習							
評価方法	●習熟度：100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席：TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合格：60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)、 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価							
受講生への メッセージ	美容に携わる人材として、授業姿勢や授業態度、礼儀、礼節を意識して欲しい。授業が始まる前には必ず持ち物を準備しておく事。道具の貸借りは紛失するのではない事。							
<b>【使用教科書・教材・参考書】</b> シャンプー・トリートメント、タオル6枚、ダッカード、デンマンブラシ、ドライヤー、筆記用具								